

市民意見(パブリックコメント)への回答

No.	意見区分	性別	年齢	部	章	ページ	項目等	第7次小矢部市総合計画(案)に対する意見	回答または対応(案)など	対応区分
		聴取機会								
1	市民意見	男	50歳代	第3部	第2章	75	目標とする指標	水道普及率も重要な目標指標であるが、老朽管路を更新し、漏水を防ぎ、安定供給を図るためには、管路の耐震適合率などを指標に加える。	水道の安定供給を図るため、管路や施設の耐震化率を高めることは非常に大事なことだと考えており、現在、管路の更新・新設は、全て耐震管を用いて計画的・効率的に実施しているところでありますので、管路耐震化率を指標に加えることは考えておりません。	参考意見
2	市民意見	男	50歳代	第3部	第2章	80, 81	施策の方向性、期待する市民参加・市民と行政との協働	メルバスこそ高齢者や学生等の利用して支える意識啓発が不可欠であり、固定客数・比率、沿線市民の未利用者減、満足度を上げるような施策と強い表現が必要。	メルバスの意識啓発は、公共交通維持及び環境保全の観点から非常に重要と考えており、今後作成する実施計画において具体的な事業により示し、普及啓発に努めてまいります。 また、満足度を引き上げるために、引き続き、各地区や利用者等からのご要望・ご意見をはじめ、定期的なアンケートの実施により、バス路線及び運行ダイヤへ反映させていきたいと考えています。	実施計画にて検討
3	市民意見	男	50歳代	第3部	第2章	58	現状と課題、施策の方向性、目標とする指標	上段の10市の販売額、出荷額の表は、下段の最終年度でもなく不要。中心市街地の活性化の通行者数増(63ページ)を踏まえると、目標指標のうち現状維持の目標数値は本当に妥当なのか。むしろ施策を書き込み、基準数値を超える必要があるのではないか。	現状と課題において「県内他市と比較して弱い」と記述していることから、ご指摘の上段の表は必要と考えます。データの年度が、下段のグラフの最終年度と合致していないことについてはご指摘のとおりですが、出典元による最新データを掲載しているものです。 また、商品販売額(小売業)の目標数値は、中心市街地通行者数の増と連動させるべきであるとのことのご意見に対しては、商品販売額の目標数値は中心市街地以外の地域も含むものでありますし、目標数値は現状維持としていますが、2028年度の人口を考慮すれば、人口1人あたりの商品販売額を増とするものです。	参考意見
4	市民意見	男	50歳代	第3部	第2章	128	現状と課題、施策の方向性、期待する市民参加、目標とする指標	ホッケーは小矢部ならではのスポーツであり、全国との交流、東京五輪への期待、裾野の広がりなど強く記載すべきと考える。	生涯スポーツの促進に関する施策の中で、ホッケー競技を小矢部市の「わがまちスポーツ」として明示し、「青少年のスポーツ活動の支援強化及び競技力向上の推進」についても掲げております。これらの取組により全国的大会やオリンピックで活躍できる選手の輩出を目指しております。ご指摘の総合計画における記載につきましては、ホッケー競技を中心とした小中高生に対する強化育成事業やホッケークラブチームへの支援事業など、今後作成する実施計画において具体的な事業により示してまいりたいと考えております。	実施計画にて検討
5	市民意見	男	70歳代	—	—	—	—	①図書館2～3 ②老人休けい、慰安施設建設せよ。冬雨雪多い。 ③義仲巴のポスター、看板、のぼり、すべて撤去せよ。小矢部と無関係、戦争肯定し何の価値なし。大河ドラマ誘致、火牛祭り全廃せよ。	①図書館は、小矢部市公共施設再編計画において、1つに集約される予定です。 ②「老人休けい、慰安施設」については、第3部基本計画各論の基本目標6「8高齢者福祉の充実」151ページの施策の内容にも記述のある「老人福祉センター」や「高齢者健康交流センター」で対応できていると考えています。 ③本市の一部を含む俱利伽羅峠周辺には、源平の歴史をしのばせる歴史資源が数多くあり、富山県・長野県・石川県など6県を含め41団体の自治体による広域連携推進会議の開催などをおして、官民一体となった木曾義仲の顕彰活動が図られているところであります。NHK大河ドラマ誘致については、実現を望む署名が26万人を超えており、引き続き関係自治体との連携を図りながら進めてまいりたいと考えております。また、火牛祭りについては、1996年から行われ、市民が主体となって運営する実行委員会により行われているものであり、現在では小矢部市を代表する祭りとなっており、今後とも市民の皆様のご理解とご協力を得ながら実施してまいりたいと考えております。	参考意見
6	市民意見	男	50歳代	第1部	第3章	11, 12	第4節 小矢部市の課題	11ページ、12ページに小矢部市の課題が記載されていますがこの表記順番は、6次総合計画と同じですが、順番の規則性が分かりません。 重要度から言えば、人口減少だとも思いますし、基本目標の順番でも無いような気がします。課題の順番と基本目標の順番がリンクしていれば良いとも思います。 (※参考【現在の記載順】①産業振興、②観光・交流の活性化、③子育て支援、④市民活動の支援と協働、⑤人口減少対策、⑥人と自然との共生、⑦安全・安心なくらしの充実、⑧持続可能な行財政基盤の確立)	第7次総合計画では人口対策に重点を置いていることや、市民アンケートにより「重点的に取り組むべきまちづくり」として回答があった上位10項目(10ページ)の順位を踏まえ、ご指摘の重要度の視点で「①人口減少対策、②子育て支援、③安全・安心なくらしの充実、④産業振興、⑤観光・交流の活性化、⑥人と自然との共生、⑦市民活動の支援と協働、⑧持続可能な行財政基盤の確立」の順に修正します。	修正